

特定家畜伝染病防疫演習を実施しました

10月29日（金）に佐久家畜保健衛生所と協力し、上田合同庁舎講堂で市町村、JA関係者や万一防疫措置を実施する際に家畜の埋設をお願いする建設業の方々を対象に、特定家畜伝染病の防疫演習を実施しました。

当日は、上田地域で特定家畜伝染病が発生したことを想定し、迅速に対応できるように机上演習や防疫作業を行うための防護服着脱訓練を行いました。

特に防護服の着脱訓練は初めての参加者が多く、真剣なまなざしで説明者の話を聞きながら実習を行っていました。

防護服は着る時よりも脱ぐ時に一定のルールがあります。防疫作業をした後は、ウイルスが付着しているため、ゴーグルやマスクを外すときなど悪戦苦闘しながら訓練を行いました。

今年度はすでに秋田県で11月10日に、鳥インフルエンザの発生があり、続いて鹿児島県でも発生しています。

万が一に備え、演習等を通じて事前準備をしておく必要がありますが、防護服を着ることがないことを願います。

